

無症状者も3割後遺症

コロナ感染1年後も4%に症状

世田谷区の調査

新型コロナウイルス

に後遺症が出たことが
東京都世田谷区の調査
で分かりました。長期
化の傾向も顕著で、後
遺症が出た人の約40%
が1年後も苦しんでい
ました。今夏の「第5
波」は過去最大の流行
となりましたが、感染

中は発症していませんが、一定の割合で後から症状が出る恐れがあります。

新型コロナウイルスの無症状感染者でも3割に症状が出る。軽症・中等症では6割、重症者では7割に

基礎疾患があると全身の倦怠感が、ない場合は嗅覚・味覚障害が出やすい

の長期化の傾向があり、半年後は2割、1年後でも4%の人が症状を訴える

- ▶ 日常生活に支障がある
症状としては、嗅覚・
味覚障害や全身の倦怠
感、集中力低下などを
挙げる人が多い

新型コロナ後遺症の主な特徴

東京都世田谷区の報告書が

は低下しましたが、半
年後は22・2%、1年
後でも3・6%の人が
後遺症を訴えました。
女性の場合は同様に64
・4%、19・3%、3
・5%となりました。

状別に見ると、無症状者
の27・5%が後遺症者
を訴えました。軽症者は
61・3%、中等症者は
61・2%、重症者は73

過半数が全身の倦怠感（けんたいじ）を感じ、ない場合は嗅覚障害と味覚障害を訴える割合が半数を超えました。

上支離が
多は聖鏡
数回答で
を止ぬま
斯の結果

感度28・0%	脳梗塞で回復者	脳梗塞によるものとある症状を複数あると、その割合が最も多く、中力の低下20・5%
		脳梗塞18・5%など)
		が目立ちました。嗅覚
		障害は20～40代の男女
や70～80代の女性で特	で、倦怠感は50代男女	